

東京大空襲 79 年

東京大空襲を 語り継ぐつどい

東京大空襲・戦災資料センター 開館 22 周年

- 日 時 2024 年 3 月 9 日 (土)
開 場 13 時 開 会 13 時 30 分 (閉会予定 16 時 20 分)
○会 場 江東区深川江戸資料館 2 階小劇場
○参加費 1,000 円
○定 員 200 名 (事前申し込み制 先着順 当日参加は出来ません)

◆講演

無差別爆撃の出撃基地となった沖縄／日本 —沖縄からの本土爆撃と朝鮮戦争—

講師 林 博史氏 (関東学院大学教授)

東京大空襲から本格化した米軍による民間人に対する無差別爆撃は、太平洋戦争中には沖縄から九州への無差別爆撃にも広がりました。さらに朝鮮戦争では日本が協力して、B29 が嘉手納(沖縄)と横田(東京)から朝鮮半島北部への無差別爆撃を何倍もの規模でおこないました。東京大空襲などの被害者の声に耳を傾けない日本政府は無差別爆撃の加害に加担するようになりました。東京大空襲は日本社会にとって決して終わった出来事ではありません。そのことを一緒に考えたいと思います。

【プロフィール】



関東学院大学教授。専攻現代史、日本軍・米軍の戦争犯罪・戦争責任など。

主な著書 『沖縄からの本土爆撃—米軍出撃基地の誕生』吉川弘文館、2018 年、『朝鮮戦争 無差別爆撃の出撃基地・日本』高文研、2023 年、『米軍基地の歴史—世界ネットワークの形成と展開』吉川弘文館、2012 年、『日本軍「慰安婦」問題の核心』花伝社、2015 年、『帝国主義国の軍隊と性—売春規制と軍用性的施設』吉川弘文館、2021 年、など。

◆東京大空襲を語り継ぐ

- * 体験を語る「私の 1945 年」 竹内静代さん
- * センターのこの一年の活動
- * センターで学ぶ生徒たち



〈主 催〉東京大空襲を語り継ぐつどい実行委員会

〈連絡先〉東京大空襲・戦災資料センター

〒136-0073 東京都江東区北砂 1-5-4

TEL:03-5857-5631 FAX:03-5683-3326

<https://tokyo-sensai.net/>